

平成29年度 首都大学東京大学院都市環境科学研究科  
都市システム科学域 選抜試験（夏季）  
博士前期課程（一般・社会人）

科目 <小論文>

時間 12：30～14：30

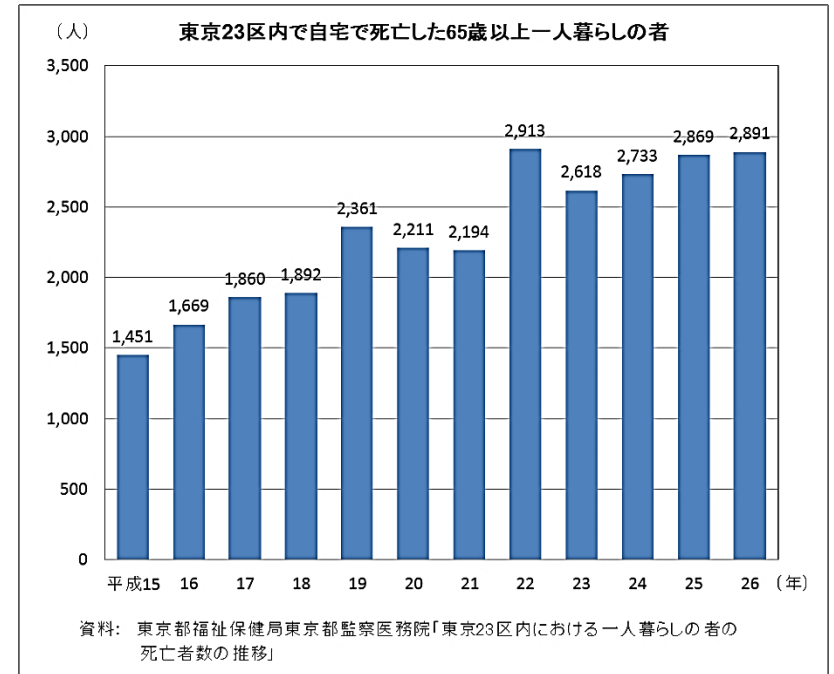
- 注意事項：
- ①問題の選択にあたっては、最初のページの冒頭の説明をよく読んで解答しなさい。
  - ②その他、監督者の指示に従うこと。

受験番号	一般・社会人	氏名
------	--------	----

以下の設問（１）～（４）の中から、いずれか1問を選択し解答しなさい。

（１）右図は、東京23区内で「自宅で死亡した65歳以上一人暮らしの者の数」の推移を示したものである。

- ①この図は、東京におけるどのような問題を示唆しているか。
- ②上記①の問題が生じている背景や要因を3つ以上挙げて解説しなさい。
- ③上記①の問題への対応策について論じなさい。



（２）大規模な国際スポーツ大会、国際会議等の国際イベントが大都市で行われることが、その都市に及ぼす影響、そこで生じる課題とその理由・背景について、具体例を挙げながら、論じなさい。

(3) 下記は東京都による首都直下型地震(M7.3 東京湾北部)の地震被害想定結果概要である。このM7.3 東京湾北部地震について、①具体的なテーマを設定し(たとえば、住まい、まちづくり、生活、子ども、高齢者など)、そのテーマについて、②想定される被害や影響、③震災被害からの回復過程の様相、④回復過程における課題や問題点について述べた上で、④課題や問題点に対する解決策について、あなたの考えを述べなさい。

東京都(2012年)による東京湾北部地震(M7.3)の被害想定結果概要(冬18時, 風速8m/s)

- ・死者数: 約9,700人,
- ・建物被害: 約304,300棟(うち揺れによる被害で約116,200棟, 火災焼失で約188,100棟)
- ・避難者数(1日後): 約339万人
- ・帰宅困難者数: 約517万人
- ・停電率: 17.6%, 断水率: 34.5%,

(4) 地域の暮らしやすさを考える際に、地域の中に業務機能と住居機能は混在するのが良いとする立場(以下「混合論」と、業務機能と住居機能は分離するのが良いとする立場(以下「分離論」)がある。二つのメリット、デメリットを挙げつつ充分な論拠のもとで、あなたはどちらに賛同するかを論じなさい。実際の都市を例示しつつ論じること。(例示都市は国内外を問わない。)